

平成30年度 地方創生推進交付金活用事業一覧

地方創生推進交付金（主にソフト事業）

- ・総合戦略に位置付けられた、自主的・主体的で先導的な取組に対する支援
- ・補助率： 1/2
- ・申請事業数： 新規申請 4事業以内（うち、広域連携 1事業）

H30.8.7現在

区分	単独/ 広域	担当課	事業名	目的・概要	事業内容	(総事業費※) 対象事業費 【交付金】 (千円)	事業 期間 (年度)
継 続	単独	企画政策課 農政課	INA Valleyを実証フィールドとする 新産業技術推進事業	官民協働による事業推進のためのコンソーシアムを設置し、IoTを地域課題解決に活かす実証事業の計画策定と実証・活用に向けた地域の受け皿づくりを進める。	【コンソーシアム】 ・協議会の運営 ・セミナーの開催 【スマート農業】 ・部会の運営 ・実証試験 等	(62,900) 33,000 【16,500】	H28 ~H30
	単独	秘書広報課 耕地林務課	ソーシャルフォレスト リー都市創造促進事業	社会資本として森林資源の価値を高め、いくソーシャルフォレストリー都市の実現を目指し、林産物のブランド化と木質バイオマスの更なる活用による地域材の需要の拡大により、森林資源の自立的な地域内循環の構築を図る。	・推進委員会、地域材利活用研究会の運営 ・ウッドスタート事業 ・木質バイオマス利用促進事業	(102,892) 39,386 【19,693】	H28 ~H30
	単独	農政課 観光課	「信州そば発祥の地」ブランド力向上事業	そばイベント等によるPRや在来種そば復活に向けた生産体制の強化等を通じて、「信州そば発祥の地 伊那」のブランド化の定着を図る。	・「信州そば発祥の地 伊那」のPR ・新そば祭り負担金 ・在来種そば拠点施設整備工事 ・みはらしファームそば製粉施設の改修工事 等	(52,992) 15,900 【7,950】	H28 ~H30
	単独	企画政策課	空飛ぶデリバリーサービス構築事業	ドローンによるデリバリーサービスの事業化に向けて、実証事業を行うとともに、「新産業技術のまち」のイメージ醸成等により、技術や経験を活かせる企業等の発掘や事業展開に向けた地域での受け皿の構築等の環境整備を図る。	・ワーキンググループの運営 ・ドローンによる配送システムの構築 等	(125,100) 41,700 【20,850】	H29 ~H31
	広域	秘書広報課 地域創造課 商工振興課 子育て支援課 (伊那市・箕輪町・南箕輪村・宮田村)	信州伊那谷で暮らしやすさ日本一を目指す事業	上伊那4市町村が連携し、地域の知名度の向上を図るとともに、若者のUターンなど地域産業の人材確保や将来の地域の担い手である小中高生への地域の理解を促すキャリア教育等により、地域全体で移住定住の促進を図る。	・移住セミナーの開催 ・シティブロモーション映像の放映 ・子育て環境映像の放映、冊子作成 ・Uターン事業の情報発信 等	(53,090) 23,903 【11,951】	H29 ~H31
新 規	単独	企画政策課	INA ドローン アクア・スカイウェイ構想 (「物流用ドローンポートシステム」を活用した水上空路による荷物配送プロジェクト)	第三者上空に係る地権者の受諾の容易性(不要化)や墜落等のリスク回避に着目した河川等の水面上を介して、中心市街地と中山間地域を結ぶ物流用ドローン専用空路の開設及びシステム運用の実用化を図る。	・空路検証 ・機能検証(テストフライト) ・運用マニュアル作成 ・ドローンポート ソフトウェア開発等	(162,000) 57,000 【28,500】	H30 ~H32
	単独	農政課	伊那産そばall県内1番プロジェクト	そば栽培において、作付面積、収穫量及び反収のすべてを県内1番とし、伊那産そばの販売価格の向上による農家所得の増加や就農者の確保等を図るとともに、そばによる伊那市の知名度の向上と地域の活性化を目指す。	【そばの成分分析を基にした栽培方法の確立・普及】 ・高品質そば栽培の実証試験 【そば粉の新たな活用研究による製品化・販路拡大】 ・そば末粉(さなご)活用研究	(20,500) 3,200 【1,600】	H30 ~H32
合 計						(579,474) 214,089 【107,044】	

※実施計画における事業期間(3年間)の総事業費